

ベンチャースカウトプロジェクト ガイドコミックス

Boys be a Big Shot

青年よ 大樹を目指せ！



ボーイスカウト大阪連盟



これはどこにでも おる青年、ヒロの
物語りじゃ。君も一緒に **Big Shot**
を目指してみない か？





「ニーズ」

やってみたい事、挑戦したい事等、趣味でも、クラブ活動でもまずは自分の得意な分野から選択するのも方法。でも、本当に思いこみが無いと、途中でリタイアしてしまう可能性がある。難しく考えたり、思い悩む事は無い。何事も、動くこと!

「ニーズをプロジェクトに」



ニーズが出たら今度はプロジェクトとして展開する為にどんな方法がいいか考える。
例えばニーズが、「キャンプがしたい！」じゃあ、どんなキャンプ？
「無人島サバイバルキャンプ」
「サイクリング移動キャンプ」
プロジェクトの目的や目標に繋がる事。
ニーズをふくらまそう。



「7つの分野」

プロジェクトアワードには7種類ある。
あくまで完了したごほうびだから始めからアワード狙いが目的ではダメ。
ただ、完了しても必ずアワードが貰える訳ではない。
以下の内最低2つ以上の要素が含まれていなければいかん。

【5つの条件】

- 継続性があること
 - 社会性があること
 - 独創性に富んでいること
 - 自分の生活意識が高揚されていること
 - 自分の技能が開発されたり、向上したと思われること
- また、同じ分野に挑戦しても2つ目の同じアワードはない。

「目的と目標」



目的とは【何ですか】
自分は何の為にこれをするのか
＝展開方法を理由付けしたもの
「なぜ君は、これをするのですか？」
に対する明確な答えとも書ける。

目標とは【何処までですか】
どれ位のレベルまでですか
＝達成するのに挑戦意欲が満たされる事
当然、人によって異なる。
君の事は君が一番知っている。



「企画書」

やりたいプロジェクトの概要

説明
誰が/誰と
いつ頃
何処で
何を
何のために
どれ位まで
いくら位まで

＝個人かグループ
＝日程
＝場所
＝展開方法
＝目的
＝目標
＝予算

以上の内容が分かるように工夫して自分らしく表現すればいい。
但し、人に理解される為に作るもの

(参考) P.25～P.26

「企画承認」



企画書が出来上がるとベンチャーリーダーもさることながら、仲間で承認を受けること。仲間に自分のプロジェクトを説明し理解しあう事が大切。



「計画書」

承認された企画をより具体化してゆく。
企画で大体の日程、予算やコースだった事柄を実際に費った形式に改める。
準備段階で必要な技能を修得したり、専門家のアドバイスを受たり、そんな事もまとめて計画が仕上がって行く。

(参考) P.27~P.30



「計画承認」

企画と同じで理解して貰うこと。内容に関して実際に展開出来る(可能)かどうかが問われる場だ。プレゼンテーションにも工夫を凝らしたりしてみるのもいいかもしれない。



「実施展開」

自分のたてた計画通り、実施してみよう。綿密な計画だったかどうか問われる場。事故無く楽しい展開を。



「報告」



報告には記録の部分と評価反省の部分がある。
記録は実施した時間毎や会計面等。
評価反省は全ての計画に対して、どうであったか、その部分ごとに整理していく方がまとめ易い。
そして次にプロジェクトへのステップアップとしていこう。

(参考) P.31~P.34











ベンチャープロジェクト

企画書

ベンチャープロジェクト

企 画 書

プロジェクト名	BSコンサート IN なにわ
プロジェクト形態	個人
提出日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
提出者	日本ボーイスカウト大阪連盟 なにわ第1団 ベンチャー隊 ヒロ

議長承認

コメント：〇〇月〇〇日協議会にて承認、続いて〇〇日総会議にて発表された。非常にヒロらしいプロジェクトに全賛期待している。
また、個人プロジェクトではあるが、我々も応援と一部準備の作業をサポートすることにした。

隊長承認

コメント：ヒロにとって、初めてのプロジェクト。面白いアイデアだと感じました。成功する事を心から願っている。
今後、計画の段階でより具体的に進めてもらいたい。地域への宣伝活動自作の曲作り、演出等、平行作業のスケジュールを大切に。

目 的	地域の人々に、スカウト活動をテーマにしたオリジナルソングを置いて頂き、より一層の理解と協力を仰ぐ為のコンサートをする。													
目 標	団本部（地域集会所）を、通員にする コンサート後、入団希望者の呼び込みを一人でも入団希望者を見つける。													
挑 戦 分 野	文化活動													
プロジェクト期間	平成〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇月〇〇日													
計画書提出日	〇〇月〇〇日													
実 施 期 間	〇〇月〇〇日～〇〇月〇〇日													
準備期間	〇〇月〇〇日 午後18:00～20:00													
コンサート	〇〇月〇〇日 午後18:00～20:00													
報告書提出日	〇〇月〇〇日													
活 動 場 所	準備（ポスター、ヒラ作り オリジナルソング作り） 自宅及び スカウトルーム （案内、広報） 地域集会所及び 近隣周辺 会場 地域集会所（団本部）													
予 算	<table> <tr> <td>準備物関係費</td><td>ポスター等作成</td><td>5000円</td></tr> <tr> <td>会場費</td><td>音響機材レンタル</td><td>4000円</td></tr> <tr> <td>予備費</td><td></td><td>1000円</td></tr> <tr> <td></td><td>合計</td><td>10000円</td></tr> </table>		準備物関係費	ポスター等作成	5000円	会場費	音響機材レンタル	4000円	予備費		1000円		合計	10000円
準備物関係費	ポスター等作成	5000円												
会場費	音響機材レンタル	4000円												
予備費		1000円												
	合計	10000円												

文化活動プロジェクト 計画書 個人，グループ	
プロジェクト名	BSコンサート IN なにわ
挑戦アワード	文化活動
実施活動期	平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）～ 〇〇月〇〇日（〇曜日）
	準備開始日時 〇〇月〇〇日（〇曜日）～ 〇〇月〇〇日（〇曜日）
	最終展開日時 〇〇月〇〇日（〇曜日）～ 〇〇月〇〇日（〇曜日）
展 開 場 所	団本部（地域集会所）
所 属	日本ボイスカフト大阪連盟 なにわ男！団 ヘンチャー隊
氏 名	ヒロ

企画承認日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
計画提出日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
議長承認	印
コメント：	全体的な構想がよく分かり全員合意の元承認できた。 ただ、企画段階で我々もサポートしたい旨を伝えたいのに、 具体的な指示がされていなかったのが、残念である。
隊長承認	印
コメント：	当初、準備段階の不備を感じたが努力の成果を感じる。 コンサート会場予定地の団本部（地域集会所）を、 お借りするにあたっては、内容を十分理解して頂くよう念のため。 また、地域へのPR活動中の注意事項を守る事！

目 的	スカウト活動をテーマにしたオリジナルソングコンサートを、開催し 地域の人たちに、より一層の理解と協力を呼びかける。		
目 標	◇団本部（キャバ！20名）を、満員にする呼びかけをする。 ◇具体的な支援者として、夏の団バザーのチケットを購入してもらう。 ◇入団希望者を募る。（4～5名は入団してもらいたい）		
実 施 場 所	ボスター、ヒラ類の製作及び、制作 自宅及び、団本部（スカウトルーム） 案内及び、広報活動 地域周辺 コンサート会場 団本部（地域集会所）		
タイム スケジュール (全体計画)	準備		
	〇〇月〇〇日	ボスター基本構想作成 配布用ビラ*	作詞開始 1日1詩!
	↓		
	〇〇月〇〇日	作成開始	
	↓		
	〇〇月〇〇日	ボスター完成 地域へ掲示依頼及び、ヒラの設置	作曲開始
	↓		
	〇〇月〇〇日	音響機材借り受け依頼 操作講習	
	↓		
	〇〇月〇〇日	音響借り受け 前夜に自動車防犯	全曲完成 録音機材及びMC原稿制作
	↓		
	〇〇月〇〇日	リハーサル ス カウトルームにて	
	↓		
	〇〇月〇〇日(当日)		
	13:00	団本部着 音響機材セッティング 音響調整設置	
	15:00	舞台セッティング カーテンデコレーション	
	16:30	舞台リハーサル 最終音響セット 照明セット	安全確認
	17:30	開場 地域シブバー隣接案内	
	18:00	開始	
	20:00	終了 片付け	音響機材等当日返却

各部分計画	
ポスター作成	
個別目標	「目に飛び込む印象と、引きつける魅力を持った作にする」
〇〇月〇〇日	作業5点をもちに、指導顧問 学校にて 谷口先生より指導
〇〇月〇〇日	原案決定 (5種類) 各10枚 複製製作 同上分 色入れ
〇〇月〇〇日	ポスター完成
〇〇月〇〇日	掲示
ビラ作成	
個別目標	「開催趣旨が十分に理解される作品を作る」
〇〇月〇〇日	ポスター原案よりイラスト抜粋 文庫原案組み合わせ
〇〇月〇〇日	プリント印刷
〇〇月〇〇日	ポスター掲示と共に 近隣画協力を配布
ビラ配布(案内)	
個別目標	「出来る限り沢山のの人に配布する」
〇〇月〇〇日～	期日内に、駅前 バス停
〇〇月〇〇日	学校等、地域内にて配布
オリジナルソング	
個別目標	「ハートに訴える1BPSピリッツ」
〇〇月〇〇日	作詞開始
〇〇月〇〇日	曲製作開始 日上先生に相談
〇〇月〇〇日	作詞完了
〇〇月〇〇日	全曲完成 日上先生アドバイス
〇〇月〇〇日	出来上がり
音響設備取り扱い	
個別目標	「一人で出来るミキサー術」
〇〇月〇〇日	ナカイ君のお父さんに弟子入り 指導を受ける
〇〇月〇〇日	技能修得
〇〇月〇〇日	お借りした機材配線 ミキサー確認

予 算		
ポスター用紙	3060	
ビラ用インク (プリントゴッコ使用)	1875	
ポスター掲示用のり (スプレーのみ使用)	879	
大判アクリル紙 (50枚)	1200	
音響機材 (ナカイ君のお父さんに依頼)	4000	
●アンプ ●スピーカー ●スタンド ●マイク ●ミキシング ●シールド		
合計	11004	
※企画より若干予算がオーバーしていますが、 団バザーのチケット売り上げ協力金を精算しようと思います。		
支援を 求める事 (指導依頼先)	ポスター作成 (イラストやデザインの技術支援)	谷口先生 (美術部顧問)
	オリジナルソング	日上先生 (軽音楽部顧問)
	音響機材セッティング技能	ナカイ君のお父さん (楽器店社長)
	地域広報活動 (ポスター掲示場所や案内ビラの設置)	福田勝彦
	団本部 (地域集会所) への交渉	樽谷啓昌
予想される 障害と解決策	騒音 (緊急事項) 解決策	
	ポスター掲示場所に関して	十分に説明の上、了解頂けた 周辺のみ掲示させて頂く
	ビラ設置場所に関して	同上
	ビラ配布中に関して	ゴミに落ちぬよう注意し、興味を 持って頂ける人に配布を心がける
	作曲及び練習中の騒音等に対して	学校の音楽室を借りる
	音響設備設置に関して	インストラクターに、十分個指導頂き 当日も見ていただく
	満席のための場内に関して	立ち見席を用意する

文化活動プロジェクト

報告書

個人, グループ

プロジェクト名	BSコンサート IN なにわ		
挑戦アワード	文化活動		
実施活動期	平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）～ 〇〇月〇〇日（〇曜日）		
	準備開始日時	〇〇月〇〇日（〇曜日）～ 〇〇月〇〇日（〇曜日）	
	最終展開日時	〇〇月〇〇日（〇曜日）～ 〇〇月〇〇日（〇曜日）	
展開場所	団本部（地域集会所）		
所 属	日本ボーイスカウト大阪連盟 なにわ第1団 ベンチャー隊		
氏 名	ヒロ		

目 的	スカウト活動をテーマにしたオリジナルソングコンサートを開催し、地域の人たちに、より一層の理解と協力を呼びかける。																																												
目的に対する評価、反省	自分の得意分野からのプロジェクトだったのでやりやすかった。しかし、当初の目的を果たすには今後数回の実施が必要に思われた。理解や協力は、簡単には得られないし、最終する事を学んだ。																																												
目 標	◇団本部(キャバ120名)を、満員にする呼びかけをする。 ◇具体的な支援者として、夏の団バザーのチケットを購入してもらおう。 ◇入団希望者を募る。(4～5名は入団してもらいたい)																																												
目標に対する評価、反省	満員にまで足し算がつかない、みんなの協力で、90人強に達したことは本当にうれしかった。 バザーチケットは、目標以上に販売できた。地域の人に感謝！ コンサート終了後、入団希望者が(カブ)6名！目標達成した。																																												
実施場所	ポスター、チラシの製作及び、曲作り 自宅及び、団本部(スカウトルーム) 案内及び、広報活動 地域周辺 コンサート会場 団本部(地域集会所)																																												
タイムスケジュール(全体計画)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>準備</th><th>準備</th><th>準備</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>ポスター基本構成作成 配布用チラシ</td><td>作詞開始 1日1詩</td></tr> <tr> <td>↓</td><td></td><td>“予定以上に日にちがかかり過ぎた”</td></tr> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>作成開始</td><td></td></tr> <tr> <td>↓</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>ポスター完成</td><td>作曲開始 “作曲がこれ程大変だと思わなかった”</td></tr> <tr> <td>↓</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>地域へ掲示依頼及び、チラシの配布</td><td></td></tr> <tr> <td>↓</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>音楽制作協力受け依頼 著作権取</td><td>全曲完成 録音編集及びCMC実制作</td></tr> <tr> <td>↓</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>音楽協力受け 謝状に音楽制作費</td><td></td></tr> <tr> <td>↓</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>〇〇月〇〇日</td><td>リハーサル ス カウトルームにて</td><td></td></tr> </tbody> </table>			準備	準備	準備	〇〇月〇〇日	ポスター基本構成作成 配布用チラシ	作詞開始 1日1詩	↓		“予定以上に日にちがかかり過ぎた”	〇〇月〇〇日	作成開始		↓			〇〇月〇〇日	ポスター完成	作曲開始 “作曲がこれ程大変だと思わなかった”	↓			〇〇月〇〇日	地域へ掲示依頼及び、チラシの配布		↓			〇〇月〇〇日	音楽制作協力受け依頼 著作権取	全曲完成 録音編集及びCMC実制作	↓			〇〇月〇〇日	音楽協力受け 謝状に音楽制作費		↓			〇〇月〇〇日	リハーサル ス カウトルームにて	
準備	準備	準備																																											
〇〇月〇〇日	ポスター基本構成作成 配布用チラシ	作詞開始 1日1詩																																											
↓		“予定以上に日にちがかかり過ぎた”																																											
〇〇月〇〇日	作成開始																																												
↓																																													
〇〇月〇〇日	ポスター完成	作曲開始 “作曲がこれ程大変だと思わなかった”																																											
↓																																													
〇〇月〇〇日	地域へ掲示依頼及び、チラシの配布																																												
↓																																													
〇〇月〇〇日	音楽制作協力受け依頼 著作権取	全曲完成 録音編集及びCMC実制作																																											
↓																																													
〇〇月〇〇日	音楽協力受け 謝状に音楽制作費																																												
↓																																													
〇〇月〇〇日	リハーサル ス カウトルームにて																																												

タイム スケジュール	00月00日(当日)	13:00 国本部署 音響機材セッティング 特別拝観隊到着	
		15:00 舞台セッティング カーテンデモレーション	
		16:30 舞台リハーサル 最終音響セット 照明セット	安全確認
		17:30 開場 地域シルバー拝観席案内	
		18:00 開始	
		20:00 終了 片付け	音響機材等は、翌日回収
スケジュール に対する 評価反省	作詞や作曲に遠く時間ががかってしまった。 構想は出来ていても、実際に作り出していくとは違っていることに気づいた。しかし、本番当日は、随員のアドバイスでリハーサルをしていたことが幸いし、手配取ること無しに進行できた。但し、当日中に片付ける予定が、音響機材の回収も含め、翌日に任せてしまい謝辞状をお届けした。 スケジュールは、自分の疲弊度も考慮し、今後もう少しゆとりのあるもので考えて行こうと思う。		
会計報告	音響機材 (+カイ君のお父さんに依頼) (●アンプ ●マイク ●スピーカー ●ミキシング ●スタント ●シールド) 以上レンタル料 4000 合計 4000 ポスター用絵具 ビュ用インク (ブリントゴック使用) ポスター掲示用のり (スプレーのり使用) 大判ケント紙 (50枚)		
	左記入用品は、RS隊の赤坂先輩より買付たので、予算が大きく軽減できた。		

全体評価 及び反省 (次のプロジェクトへ)	① 各部分計画を立て、出来るだけ具体的な目標—どこまでやるか を掲げることが非常に良かった。 比較的短期間に散髪の内容をこなしていかなければならないような、 今回のプロジェクトにおいては、必要な事であった。 ② 地域に対するPRが、充分出来なかった。 時間に余裕が無く、もっとスケジュール面を今後注意したい。 ③ 個別にインストラクターを依頼し方々が、非常に良かったので 助かった。 ④ 今回は個人プロジェクトではあったが、一人ではなげつて 強さを求めた。各指導者のみなさん、ローバーの先輩 それに、コンサートに参加した、家族や近所の人達を連れて きてくれたスガワ仲間協力があってこそ出来た。 みんなに感謝することを忘れず、今後のプロジェクトに生かして 行きたい。	
	記 録 (写真)	(美術部の谷口先生に アドバイスを受け ポスター作成)  (軽音楽部の日上先生に 出来た曲を聴いて頂く)  (コンサート当日は、みんなの 協力で、素晴らしい プロジェクトと決った。)  

あとがき

読み終った感想はどうですか。ベンチャープロジェクトのイメージが湧いてきましたか。

このコミックで君たちに知ってもらいたいのは、ベンチャープロジェクトのテーマは君自身の身近にあるということ。そしてプロジェクト法に基づき行っていけば、君のニーズが大きくふくらみ「やった！」と言う実感が得られることです。初めはあまり難しく考えないで、やってみたいことをゲームソフトを自分や仲間と作っていく感覚でしてみましょう。より面白くするためには、君のまわりの多くのサポーター（仲間、先輩、リーダーなど）が支援してくれます。

ベンチャー年代に自分の興味あることだけでなく、いろんな世界を体験することは君の将来の進路を考える時に非常に役立ちます。また、プロジェクトを達成する度に君自身が大きく成長することは明らかです。

ヒロはヒーローではありません。君と同じ一人のスカウトです。
だから、君も目指せ！ビッグ・ショット（大物）！

ベンチャープロジェクト移項作業チーム 代表 谷口 修

●コミックスプランニンググループ

・河合 浩司 ・真名子 淳 ・浅田 博昭

ベンチャースカウトプロジェクト ガイドコミックス

Boys be a Big Shot 青年よ 大樹を目指せ！

2000年3月21日 初版第1刷発行

■ 発行：日本ボーイスカウト大阪連盟

〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2丁目13番33号
府立青少年会館
TEL.06-6943-0043

■ 編集：株式会社 合宣 ・小川 孔一

■ イラスト：牧野 修

Boys be a Big Shot